

ご冥福をお祈りします

お名前	性別	亡月日	享年	地区
山崎 博美	女	11.1	84	㊦永野
田中 祥子	女	11.3	85	㊦東本町5
堤 藤子	女	11.3	101	㊦大平
宮本 速雄	男	11.4	86	㊦佐野
河村 民樹	男	11.5	91	㊦船谷
土井ツヤ子	女	11.5	99	㊦北本町上1
荒尾 安子	女	11.6	82	㊦宝町2
門脇 梅子	女	11.6	100	㊦永野
中西 森義	男	11.8	85	㊦新田
清遠 利明	男	11.8	90	㊦西本町3
間崎 公	女	11.10	92	㊦朴ノ木
岡本 展一	男	11.10	96	㊦猪野々
依光 茂樹	男	11.11	87	㊦伏原
楠本 絹子	女	11.11	93	㊦楮佐古
小松 澄子	女	11.11	97	㊦船谷
山崎喜三子	女	11.13	80	㊦南岩改
猪野 正子	女	11.18	96	㊦猪野々
永森多津子	女	11.19	97	㊦逆川
永野 秋美	女	11.19	100	㊦植
三谷 和子	女	11.22	90	㊦日ノ御子
武中美恵子	女	11.22	91	㊦上改田
横谷 晃躬	男	11.23	82	㊦新田
恒石 一枝	女	11.23	85	㊦浦山
三宅 宜子	女	11.24	76	㊦談中
橋本 正水	男	11.25	96	㊦東本町1
尾立佐世子	女	11.28	75	㊦山田島

※地区名の㊦は土佐山田町、㊦は香北町、㊦は物部町です。
※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

市の人口 令和2年12月1日現在

総人口	25,919人	男	12,254人	女	13,665人
前月比	-14人		-1人		-13人
山田	19,954人	香北	4,327人	物部	1,638人
前月比	3人		-16人		-1人
世帯数	13,077世帯	転入	36世帯	11月 出生	12人
前月比	-6世帯	転出	19世帯	届出 死亡	41人

お誕生おめでとう

赤ちゃん	性別	出生月日	父	母	地区
橋本 吏南	女	11.7	広 美雪	㊦佐古藪	
山中 霞	男	11.9	龍介 沙耶香	㊦栄町	
窪上 律	男	11.13	翔生 星花	㊦永野	
田中 凛々	男	11.13	勘二 礼華	㊦栄町	
近藤 心咲	女	11.14	拳志郎 亜矢	㊦秦山町2	
池田 和可	女	11.17	昂平 杏奈	㊦秦山町3	
濱田明彩日	女	11.18	好英 未来	㊦旭町4	
野村 安咲	女	11.21	亮太 志保	㊦栄町	
中島 向陽	男	11.24	昌之 舞	㊦百石町1	
藤川 郁流	男	11.26	和司 まりえ	㊦旭町1	
山崎 康正	男	11.26	正臣 由佳	㊦談西	
朝比奈 凛	女	11.29	佑 歩	㊦旭町4	
竹崎 亮真	男	11.30	大樹 裕梨	㊦久次	

木材市況 11月20日 第372回市(物部) 11月27日 第134回市(香美)

材長	樹種	スギ(円/m)		ヒノキ(円/m)	
		径級	直・小曲	曲	直・小曲
4m	12cm下	9,000	9,000	9,000	9,000
	13cm~14cm	9,000	9,000	12,000	9,000
	15cm~16cm	11,000	8,000	19,500	15,000
	18cm~22cm	13,500	12,000	16,500	15,000
3m	12cm下	8,000	8,000	8,000	8,000
	13cm~14cm	8,000	8,000	10,000	8,000
	15cm~16cm	12,500	9,000	18,000	12,500
	18cm~22cm	12,000	11,000	16,000	14,500
2m	20cm上	8,500	8,500	6,000	6,000
	6m	18cm~22cm	18,000	16,000	24,000

物部 杉桧共に原木不足の影響で引合いがあり28cm下で強保合、30cm上で堅調。造材について、良材以外の余尺は10cm程度でお願いします。
香美 スギ・ヒノキ共に引き合い強く。特にヒノキは価格上昇傾向。3~4mバランスよく直材を狙い、余尺を入れた造材をお願いします。

なお、上記の単価は1㎡あたりの平均単価です。
【問い合わせ先】
物部森林組合ストックヤード (物部町中谷川314) ☎57-3540
香美森林組合国見支所/繁藤ストックヤード (土佐山田町繁藤140-7) ☎57-9114



香美市文芸

風の流

【短歌】

岡崎 桜雲 選

何はなくも部屋にさし入る春ひかり君の詩集を久々に読む
友からの高級魚が届きけり忘れかけたるグリルを回す
ポランテアで芋つくり初め早や十年夫の思ひはアジアに届く
没落を知るや今年の金木犀主無き庭に盛りと匂ふ
裏木戸をくぐれば小石お帰りといらかはそろう夕焼空だ
ひとひらの紅葉に宿るひたごころ願ひのひとつかなへられたり
鈴生りの万両見事に育ちたり迎える年は笑顔であれよ
パリパリと皮ごと食べる新種だと息子は旨そうにシャインマスカット
年明けて吾れも九十六才か其の日其の日の命支えて
もう一度見たい雄大な黒部ダム地上の星の此処に有る事を
山の田の銀杏黄色くあちこちに望み託して植えしあの頃
灰色の城跡寒く雪が峰片地の丘は初雪となる
落人の苦勞のあとの棚田群跡継ぐ人の絶えしもありて
点滴を受け一週間味のなき茶漬をすすりわびし夕刻
公園に花々咲かせし君逝きてアサギマダラの飛び交いていつ
ほのぼのと明けゆく空を拝みて健やかなれと祈りいるなり
夜更けに帰る息に灯さんと車庫までを時かけて歩む満天の星
紙・はんこ手書きの文字も消えゆくらし日本の文化の未来を思ふ
紅葉山野生の猿がポーズするわれを見つめて撮れとばかりに
六千歩毎日こなす靴の底かかとは斜めに減りてしまひぬ
嶺北は山間の町棚田には黄金色の稲穂がそよぐ
新聞の旅行宣伝派手になり北に南にGOTOトラベル
身をけつり命と向き合ふ医療人あなたの心と献身尊ぶ

坂上のぶ子
島山 千江
中村 紫乃
森本 幸美
西野地 薫
山崎 貴子
五百歳利美
伊藤 清子
山崎 雅也
岡本 初美
小松 敏子
原 茂
小原 子川
楮佐古きよ
山中 逸朗
公文 千恵
吉本 悦子
古川 安子
竹村 咲子
小松 禮子
松中 賀代
大石 綏子
武内 弘子

別府峡で教へ子の作る料理食ぶ味はひ良さに拍手喝采
小流れに長靴のまま入り込みこすり合はせて泥落としをり
何を得て何を失ひし半世紀流水きらめく朝の川べ
年毎の箱根強羅の秋の徑園に茂吉の碑も見て
瑠璃柳高く伸びたりしなやかに地につくほどの夕べ吹く風
ひとりひとりの心に添い教え給いしアララギ入会すすめ偉大な先生
夾竹桃ぼつりぼつりと咲ける道トンネルぬけて光る海に遇う
葉の上に乗るように咲く合歡の花初夏となりゆく風にそよげり
朝あけの涼しき風が肌にあふれこちよき季節となりたり
幾たびの台風が耐えて咲き始む今年のケナフ二丈を超えて
面会も電話も出来ぬ病人に光明一つオンラインでの会話
一年に一回しかない誕生日父のためにとプレゼント作る孫
麗らかに沈丁花咲く垣根越し道ゆく人の笑顔を誘ふ
塩害で弱りし記念の蜜柑苗孫の顔浮かびガンバレと水掛ける
山一つ越えたる思ひコロナ禍を封じ込めつつひらく抹茶よ
四五日も見ぬ間に幼の足どりの確かとなりて曾祖母追ひ抜く
コロナ自粛明けて久々行きつけのバスタランチの変わらぬおいし
右指を事故で痛めてはや三年筆も持てない辛き日過ごし
人の世はありがたきこと限りなし生かされ生かしこれまでこれから
わが年を忘れて昔に戻される夢中になりしアンの世界に
三密を避けてたたずむわが畑マスクはずして深呼吸する
おりおりの祭事に集い交りてこの地に嫁ぎし者ら根づきぬ
近頃は字を読みよく食べ体重も増え曾孫と競う百三の祖母

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。
【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-18501 (住所記載不要) FAX 53-15958

門田 明子
公文 正子
小松もとみ
佐竹 玲子
都築 初代
古谷 由美
佐々木真里
小松 信子
岩井美知子
宮地 亀好
刈谷美代子
中村 佐代
秋 星
寺内 啓子
町 耿子
明石 敬恵
吉川 恵
野島 富石
小松 美鶴
野村 典子
溝渕 龍泉
尾立ひとみ
井上 有子